

Brambles

サプライヤー方針 (Supplier Policy)

Brambles Limited

改訂: 2020年1月1日

バージョン 2.0

サプライヤー方針

Brambles では、サプライチェーンにおいて信頼できる貴重なパートナーとなるよう尽力しており、顧客、従業員、株主および彼らが生活する地域社会に仕える、持続可能な事業を継続的に構築します。

強力かつ動的なサプライヤーベースは、Brambles の長期にわたる成功にとって不可欠です。Brambles は、サプライヤーの専門知識とスキルによって、変化する顧客ニーズを満たし、労働、雇用、環境、人権、賃金・労働時間、安全衛生に関する法などの全ての準拠法を順守するサプライヤーとのみ協働します。

Brambles では、「災害ゼロ」の達成に献身しています。つまり、怪我、環境被害、および人権への不利な影響をゼロにすることを目指して努力しています。このコミットメントは、当社の「災害ゼロ憲章」に概説されています。自社の従業員に関しては、当社は、サプライヤーが安全に、かつ環境と人権を尊重して作業を行うことを期待しています。

Brambles では、サプライヤーと共に、「行動規範」および「災害ゼロ憲章」に概説された原則と価値に従うことによって、より効率的、安全、かつ持続可能なサプライチェーンを発展させることに取り組んでいます。上記の規範や憲章は、地域の事業方針を通して実施されています。すなわち、

- 全ての業務は、業務が遂行される国の法規制に従って遂行する必要があります。
- 当社では、業務を行うマーケットにおいて、サプライヤーが公正に競争することを期待しています。
- 当社では、サプライヤーが当社の「贈収賄禁止方針」に概説された原則を順守することを期待しています。悪い習慣は許容されません。賄賂または類似の支払いを、いかなる関係者との間でも授受してはいけません。さらに、サプライヤーは適度な金額以上の品を Brambles のいかなる従業員にも贈答してはなりません。Brambles 従業員は適度な金額以上の贈答品を受け取ってはならず、また、入札手続もしくは契約交渉に先立って、またはその最中には、いかなる贈答品も接待も受けてはなりません。
- 当社のサプライヤーは、Brambles の装置 (パレット、RPC およびコンテナ) の所有者は常に Brambles であることを認めます。書面で明確に合意されていない限り、当社は自社装置を販売せず、自社装置を回収する権利を有します。
- 当社のサプライヤーの言動は、当社が共に働く多様な従業員と文化への敬意、そして彼らの人権に対する尊重を示す必要があります。
- 当社では、サプライヤーが人材の多様性とその受入や機会提供や育成の文化を生み出し、維持することを期待しています。
- 当社では、サプライヤーが「行動規範」内の人権声明に概説された原則および当社の「人権に関する方針」に従うことを期待しています。サプライヤーは、この方針と同じ最低労働年齢の要件に従い、自社およびサプライチェーンにおいて、あらゆる形態の強制労働が確実に禁止されるようにしなければなりません。
- 当社は安全に働き、業界のベストプラクティスを安全衛生と福利に適用する必要があり、サプライヤーにも同じことを期待します。
- 当社では、サプライヤーが当社の「災害ゼロ」のコミットメントに従うことを求めています。
- 全てのサプライヤー業務が、関連する全ての環境の法規制を順守することは、最小限の要件です。
- 当社のサプライヤーは環境フットプリントを最小限に抑えることに努め、さらに、Brambles がその顧客の環境において弊害を最小化するのを支援する必要があります。
- 当社は、サプライヤーが、環境リスク管理に対して積極的なアプローチを取り、責任を持って天然資源を管理することを期待しています。
- 当社では、環境影響が高い分野の主要サプライヤーが、優れた環境パフォーマンスを確保するためのシステムの証拠を提供することを義務付けています。

Brambles は、

- サプライヤーおよび下請業者との全ての取引において公正かつ誠実になり、合意済みの規約に従って支払いを行います。
- 透明かつ適切なプロセスを使って商品およびサービスを調達します。
- Brambles とサプライヤー間での情報とアイデアの共有を可能にし、奨励する環境を提供します。
- 以下を伝える主要評価指標を定め、公に報告します。
 - 商品とサービスの調達者としての当社の運営と取引
 - サプライヤーの環境パフォーマンスおよび社会的成果
- 持続可能なパフォーマンスに対する献身を証明できるサプライヤーを優先します。
- 適切な評価基準を設定・使用し、戦略的なサプライヤー、および Brambles がより高いリスクとしてみなす領域と活動に関与するサプライヤーの業績を評価します。Brambles は、サプライヤーが、自らの業績の定期的評価において透明性を保つことを求めています。

Brambles のグループ企業は、業務レベルでグループ全体で展開・管理できるプロセスと報告の枠組み（主要業績評価指標を含む）を開発・実施します。また、Brambles のグループ企業は、関連するサプライヤーが順守する必要のある、特定の調達方針を定めることができます（例えば木材関連など）。

サプライヤーおよび従業員は、疑問や懸念があれば報告する必要があります。不確かな場合は、直属のラインマネージャーまたは法務チームの職員に助言を求めてください。

本方針の実施とレビューに関する責任は、Brambles の上級幹部リーダーシップチームに属します。

本方針は定期的にレビューされます。最初のレビューは、最初の実施から 12 ヶ月後、その後は 2 年ごとに実施されます。